

いのち・くらし・へいわ

みずた ゆたか

活動レポート

発行元
水田豊後援会

府中市上下町深江940-1

TEL 62-4575

FAX 62-4404



議会内3会派で合同行政視察の様子 左から2人目が私

3月議会を終えて

お隣の三次市で新市長が決まりました。「市長主役の市政をストップ」「ハコモノをやめ福祉や医療など生活優先の市政を」と訴えて、現職市長に勝利しました。投票率は79.84%でした。

新聞記事によると「新市長は現職市政を「議会軽視」「住民無視」と指摘し、痛みや変化を伴う改革を実施する際の説明が充分ではなく、市民の不満や疑問が募っていた。」そうです。

ひるがえって我が府中市はどうでしょうか。府中学園建設のあと中央保育所の建設、3中、4中統合に向けた大型改修工事などハコモノ行政が続きます。

そのため、ごみ袋の有料化、保育所補助金の削減、福祉タクシーチケットの対象範囲の縮小などが行なわれました。まさにハコモノ行政のツケが福祉の縮小へ

と向かっています。

伊藤市長は「府中市は同じような財政規模の市」類似団体と比べて民生費が高いのでそこを削ってゆくと明言しており、今後も福祉分野の予算の切捨てを進めようとしています。

また、ごみ袋の有料化決定の際、市長は「決定するのは議会だ」という責任転嫁、「決定する前には説明できない」とする説明責任の放棄、一方で今回の福祉タクシーチケットの対象範囲の縮小では、決まる前から対象者に決定通知を送りつけていました。答弁はその場しのぎ、誠実さがまるで感じられません。府中市政は刷新が必要です。

市政の主人公は市民です。そのことを今回の三次市長選挙で改めて教えてくださいました。わたしも元気をもらいました。今後とも市民が主役の議会活動を行なってゆく覚悟です。

府中市財政計画示される

3月議会に提出された平成19年度版財政計画（20年度～24年度）が示されました。主な数値は左のとおりです。府中市財政における問題点を探ってみます。歳入総額は、府中

単位(百万円)	H20年度 (予算)	H22年度 (推計)	H24年度 (推計)
歳入総額	19,628	18,522	18,234
歳出総額	19,628	18,237	18,009
人件費	3,286	3,310	3,305
公債費	2,522	2,654	3,007
財政調整基金	1,084	1,085	295
経常収支率	96.4	97.8	97.4
公債費比率	17.9	19.3	22.4
実質公債費比率	18.7	20.1	22.8

事終了したことによつて減額になっていきます。人件費は横ばいといつてもいいぐらいの微増です。職員の新規採用は左のとおりです。府中市財政で、行財政集中改革プランをクリアーしています。公債費は増加しています。借金の返済が21年度から集中的に始まるからです。それにともなつて公債費比率も24年には22・4%に増加しています。注目

建物解体、史跡公園へ

旧上下支所跡地の利活用計画につき府中市公共検討委員会の報告書が公表された。内容は次の通り。

【跡地活用の基本的方向】 利活用案を実現するため、次の基本的な方向で行う。
府中市上下地区行政諮問委員会の付帯意見（上

されるのは、財政調整基金の取り崩しです。財政調整基金は、市財政の年度の間の不均衡を調整するための貯金のようなものですが、平成24年度には3億円を切る推計となっています。平成17年度には20億円あったものが急激に取り崩されています。財政調整基金の不足は、府中市財政の余裕のなさをあらわしており3億円ではないも同じ異常事態といえます。

・旧上下支所跡地・

下歴史文化交流センター）を尊重するが、建物が老朽化し、危険なため解体をし、上下町の歴史にふさわしい史跡公園として整備する。

【事業手法】

平成20年度文化財調査を行なった上で、建物を解体し、史跡公園として整備する。

一般会計でさえこのよくな状態ですが、さらに市財政の真の姿を見るためには特別会計、事業会計、土地開発公社を含めてみる必要があります。府中市財政を今後も厳しく監視して行かねばなりません。

活動日誌

- | | | | |
|--------|---------------------|-----|--------------|
| 29日 | 健康づくりウォーキング すいすい〜翁山 | 26日 | 社民党広島県連合旗開き |
| 28日 | 上下キリスト教会 | 25日 | 連合府中春闘ピラマキ |
| 27・28日 | 図書館指定管理視察 | 24日 | JA三次布野支店年金相談 |
| 21日 | 上下北小学校卒業式 | 20日 | 参議院選挙金子哲夫街宣 |
| 13日 | 市民集会 金子勝教授 | 17日 | JA三次支店年金相談 |
| 11日 | 上下中学校卒業式 | 12日 | 上深江地区とんど |
| 4日 | 3月定例市議会（24日まで） | 4日 | 議会だより編集委員会 |
| 2日 | 上下町商店街ひな祭り | 6日 | 消防団 |
| 1日 | 連合福山春闘決起集会 | 4日 | しごと始め、挨拶回り |
| 3月 | | 1月 | |
| 27日 | 未来を拓く実行委員会 | 26日 | |
| 24日 | 上深江地区総会 | 25日 | |
| 21日 | 国民健康保険運営協議会 | 24日 | |
| 20日 | 臨時議会 | 23日 | |
| 13日 | JA三次作木支店年金相談 | 22日 | |
| 10日 | 福塩線備後矢野駅イベント | 21日 | |
| 3日 | 上下町民卓球大会 | 20日 | |
| 1日 | 臨時議会要求共同記者会見 | 19日 | |
| 2月 | | 18日 | |
| 1日 | | 17日 | |

水田豊の読書日誌

- | | |
|------------|--------|
| 戦後のおわり | 金子 勝 |
| 小泉政権 | 内山 融 |
| 自治体破産 | 白川 一郎 |
| ルポ貧困大国アメリカ | 堤 未果 |
| 自民党政治の終焉 | 森田 実 |
| 日本人のしきたり | 飯倉 晴武 |
| エレクトラ | 高山 文彦 |
| 乳と卵 | 川上 未映子 |